

授業科目名	専門演習 ・ a			科目コード	G2603P04
英文名	Major Seminar I a				
科目区分	観光専攻科目 - 総合				
職名	准教授	担当教員名	大谷 友男		
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科		
曜日	月曜日	時限	3限目		
開講時期	3年前期	授業の方法	演習		
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位		
授業の概要	2年後の卒業論文作成に向けて、調査の手法、レポート・論文のまとめ方を学ぶとともに、夏季休暇中の現地調査（準備も含む）を通して、実際にやってみながらスキルを習得していきます。現地調査のフィールドやテーマはゼミメンバーとの協議を経て決定します。				
キーワード	観光地調査	文献解読	統計分析	グループワーク	フィールドワーク
到達目標	卒業論文を書くための調査の仕方や論理構成の立て方を習得し、学んだ成果を表現することができる。（60％）				
	ゼミ生の間でのグループワークやディスカッションを通じ、チームで事業を成し遂げる能力を身につけることができる。（40％）				
ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	観光に関する専門性の向上				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○	○				
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
		○	○		○

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	【ガイダンス】 後期の「専門演習　・b」、4年次の「専門演習　」を含めた2年間の活動計画について説明します。	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	【レポート・論文作成に必要な手法】（レクチャー） 今後のレポートや論文作成に必要な、参考文献の読み方、情報収集の方法、統計データの活用、アンケートやヒアリングなどの調査手法について解説します。	
	【予習】	
	【復習】さまざまな調査手法について振り返り、今後の現地調査や論文作成の際に「使える」ように準備をしてください	
第3回	【レポート・論文作成に必要な手法】（レクチャー） 今後のレポートや論文作成に必要な、参考文献の読み方、情報収集の方法、統計データの活用、アンケートやヒアリングなどの調査手法について解説します。	
	【予習】夏季休暇中の現地調査の希望地（理由も含め）について考えておいてください。各人に発表してもらいます。	
	【復習】さまざまな調査手法について振り返り、今後の現地調査や論文作成の際に「使える」ように準備をしてください	
第4回	【プレゼンテーションの実践】 自身の関心があること、好きなことについてのショートプレゼンをしてもらいます。発表に対して、1人1つは質問／コメントをしてもらいます。	
	【予習】プレゼンに向けた準備をしておいてください。詳細はガイダンスの際に説明します。	
	【復習】	
第5回	【調査地域・スケジュールの検討】 夏季休暇中の現地調査の希望地・テーマについてのショートプレゼンをしてもらいます。発表に対して、1人1つは質問／コメントをしてもらいます。	
	【予習】夏季休暇中の現地調査の希望地（理由も含め）について考えておいてください。詳細はガイダンスの際に説明します。	
	【復習】各人の発表・質疑や意見交換を踏まえて、皆さんの考えをまとめておいてください。	
第6回	【調査地域・スケジュールの決定】 前回のゼミでの議論を踏まえ、調査地域とスケジュールを決定します。その後の調査計画や役割分担も決めていきます。	
	【予習】	
	【復習】決定した地域の情報収集を始めるとともに、次回の調査プランの発表に向けた準備を進めてください。	
第7回	【調査プラン発表】 調査地域に決定した地域の何を調べるか、事前調査報告でどこまで明らかにするかを各人に発表してもらいます。	
	【予習】	
	【復習】ゼミでの議論をその後の調査計画に反映させてください	
第8回	【調査プランの具現化】 現地調査を行うのに必要な調査や手続きの作業を実際に行います。	
	【予習】	
	【復習】	

第9回	【調査プランの具現化】 現地調査を行うのに必要な調査や手続きの作業を実際に行います。	
	【予習】	
	【復習】2回のゼミの時間で足りない分は課外で補完してください。質問・相談は随時受け付けます。	
第10回	【事前調査発表】 調査地域に決定した地域の現状や課題について、現地調査で明らかにすべきテーマについて各人の担当テーマ別に発表をしてもらいます。	
	【予習】	
	【復習】	
第11回	【事前調査発表】 調査地域に決定した地域の現状や課題について、現地調査で明らかにすべきテーマについて各人の担当テーマ別に発表をしてもらいます。	
	【予習】	
	【復習】	
第12回	【事前調査発表】 調査地域に決定した地域の現状や課題について、現地調査で明らかにすべきテーマについて各人の担当テーマ別に発表をしてもらいます。	
	【予習】	
	【復習】	
第13回	【事前調査発表】 調査地域に決定した地域の現状や課題について、現地調査で明らかにすべきテーマについて各人の担当テーマ別に発表をしてもらいます。	
	【予習】	
	【復習】	
第14回	【事前調査発表】 調査地域に決定した地域の現状や課題について、現地調査で明らかにすべきテーマについて各人の担当テーマ別に発表をしてもらいます。	
	【予習】	
	【復習】	
第15回	【現地調査準備の最終仕上げ】 夏季休暇中の現地調査に向けた最終準備を整えます。	
	【予習】	
	【復習】現地調査に向けた準備を仕上げてください	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	事前準備も含めたゼミ活動への貢献度・発表内容（60％）、他のゼミ生と協力関係（40％）で総合的に評価します。到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。		
使用資料 <テキスト>	テキストは使用しません。必要に応じてレジュメや資料を配布します。	使用資料 <参考図書>	ゼミの中で必要に応じて紹介します。
授業外学修等	ゼミの時間外の準備に多くの時間を割くことになると思います。しっかりと準備をしてください。		
授業外質問方法	授業終了後ならびにオフィスアワー以外でも研究室に滞在中はいつでも質問を受け付けます。		
オフィス・アワー			